

令和4年度

視察研修 実施報告

鏡野地区・上齋原地区合同視察研修 30名が参加！会員相互の親睦を図る

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止を余儀なくされていた視察研修ですが、令和4年度は、鏡野地区・上齋原地区が3年ぶりに、役員視察研修は6年ぶりに開催することができました。以下に研修の雰囲気をお伝えします。

近年のコロナウイルスの影響もあり、なかなか実施にこぎつ



▲フェルメール、真珠の耳飾りの少女



▲乾杯の挨拶をする池田副会長

鏡野地区活性化委員長
河原 伸一

新しいなかつた鏡野地区、上齋原地区活性化委員会合同の視察研修が3年振りに徳島県鳴門市にて令和4年11月8日(火)に会員30名で(事務局を含む)実施することができました。今回の研修には平日にも関わらず多くの観光客で賑わう大鳴門橋架橋記念館、大塚国際美術館と鳴門市を代表する観光資源を巡り、海の幸に舌鼓を打ち、我々中山間地域の間人では中々体験できない有意義な1日を過ごしました。

また、今回は3年振りということもあり、何より会員相互の親睦という目的も達成できたのではないかと考えております。そしてこの視察研修が来年も多くの参加者の元で実施できればと考えております。その節は皆様奮ってご参加ください。



▲海上45mの高さから眼下に渦潮を眺める参加者



▲そば打ち体験をする役員

役員合同視察研修

6年ぶりの開催。15名がコロナ禍における先進的な取り組み事例を学ぶ！

令和4年12月17日(土)から18日(日)にかけて、鏡野町商工会役員視察研修を15名の参加者にて6年ぶりに実施しました。

今回の視察研修では兵庫県出石市と先進観光地で有名な城崎温泉、また、京都府宮津市の天橋立を視察。1日目は出石城山ガーデンにて、そば打ち体験を行いました。コロナ禍以降「コト消費」から「トキ消費」へ消費行動が移行している中、体験を通し参加者全員が貴重な時間を共有することができました。2日目の天橋立では天候には恵まれなかったもののアフターコロナの観光地事情を体感できました。

「令和4年度」臨時総会 新役員が選任されました！

令和4年10月25日(火)に、鏡野町中央公民館において、令和4年度の臨時総会を開催しました。

この度の臨時総会は、令和4年6月に亡くなりました水島佳治監事、8月に亡くなりました中田和友会長の後任役員を選任するために開催されました。新たに役員に選任された役員は次のとおりですが、新会長の下、小規模事業者寄り添った伴走型の支援に取り組んでまいります。

- 会長 宇佐美 勝正
- 副会長 池田 稲波
- 理事 井上 精二
- 理事 水島 大
- 監事 齋藤 憲資



▲雪が降る傘松公園にて記念撮影

今回先進的な取り組みを各役員が肌で感じることで、今後は当地域内のアフターコロナに対し、役職員一丸となって会員の支援を拡充してまいります。